



株式会社フィット

(証券コード：1436)

2017年4月期第3四半期 決算説明資料

2017年3月9日



目次

1.	株式会社フィットとは	3 P
2.	2017年4月期第3四半期決算概要	7 P
3.	事業概要、及び強みと特徴	12 P
4.	今後の取組み	20 P



1. 株式会社フィットとは

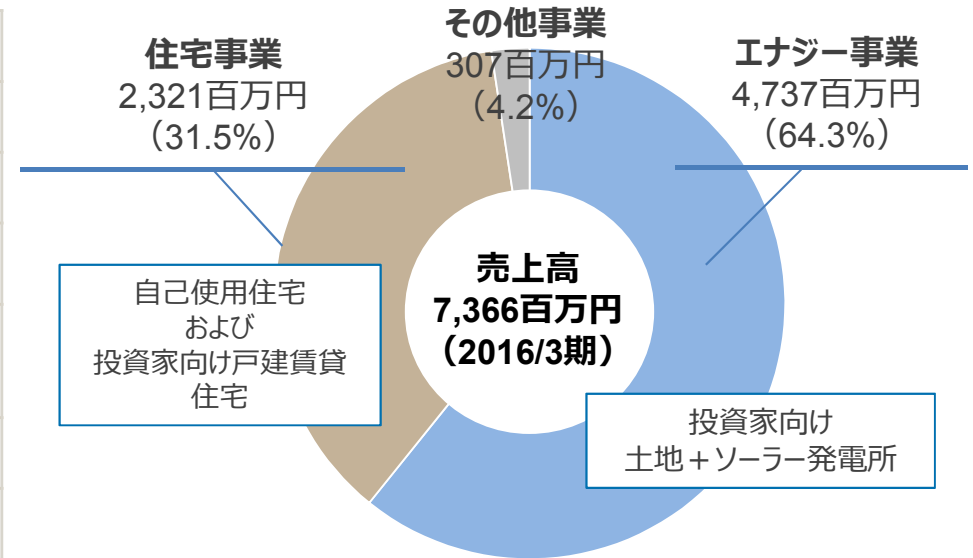


会社概要

基本情報

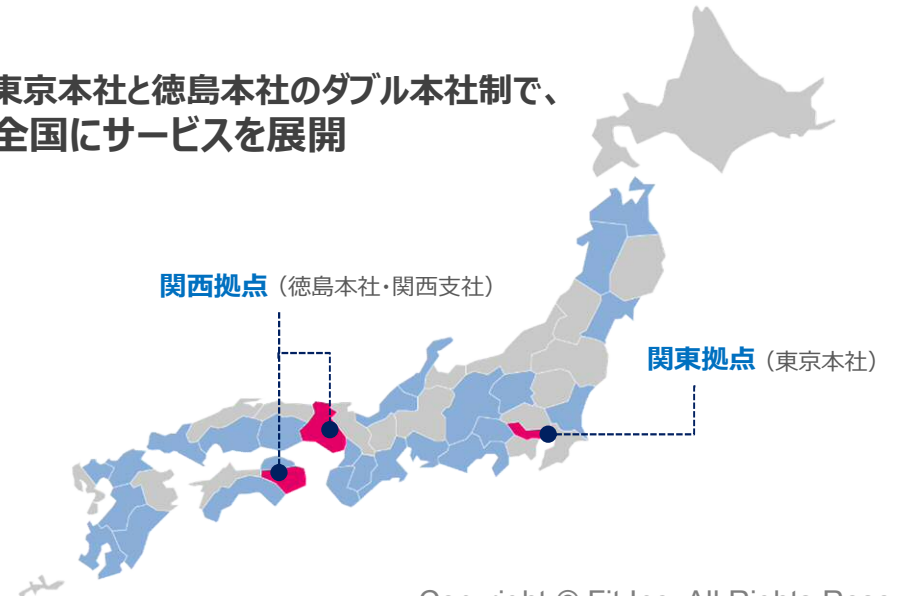
会社名	株式会社フィット	
設立	2009年4月1日	
代表者	代表取締役社長 鈴江 崇文	
所在地	関東拠点	東京本社：東京都渋谷区渋谷 1-8-1
	関西拠点	徳島本社：徳島市川内町加賀須野1069-23 関西支社：兵庫県神戸市中央区江戸町95
資本金	977百万円（2016/3期）	
従業員数	66名（臨時雇用者を除く2016/3期）	
事業内容	1. クリーンエネルギー発電所事業 2. クリーンエネルギー住宅・不動産事業 3. フランチャイズ事業	
販売商品	クリーンエネルギー発電所事業（エネルギー事業）	<ul style="list-style-type: none"> コンパクトソーラー発電所 コンパクトウインド発電所 コンパクトバイオマス発電所
	クリーンエネルギー住宅・不動産事業（住宅事業）	コンパクト住宅（居住用）
		ソーラー×戸建賃貸住宅（投資用）
		不動産売買（土地・中古住宅等）

セグメント別収益モデル



展開エリア

東京本社と徳島本社のダブル本社制で、全国にサービスを展開



沿革

第1フェーズ

新しい住宅事業創造
「住宅を変える」

第2フェーズ

クリーンエネルギー
事業への参入
「クリーンエネルギー
事業を個人参加型
に変える」

2009年04月

徳島県徳島市に当社設立

2010年03月

株式会社フィットに社名変更

2012年10月

コンパクトソーラー発電所（小型太陽光発電施設）販売開始

2013年04月

全国展開の為にフランチャイズ本部の設置

2013年10月

土地付きで支払いが0円になることを目指した
「Solar Rich House」（ソーラーリッチハウス）販売開始

2014年03月

売上高50億円突破

2014年04月

東京本社設置（東京都渋谷区）

2015年03月

売上高70億円突破

2015年04月

関西支社設置（兵庫県神戸市中央区）

2016年03月

創業7年目に東京証券取引所マザーズに株式を上場

2016年09月

コンパクトウインド発電所（小形風力発電施設）事業参入

2016年09月

クリーンエネルギー100%の電気供給を目指した電力小売サービス「フィットでんき」事業参入

2017年02月

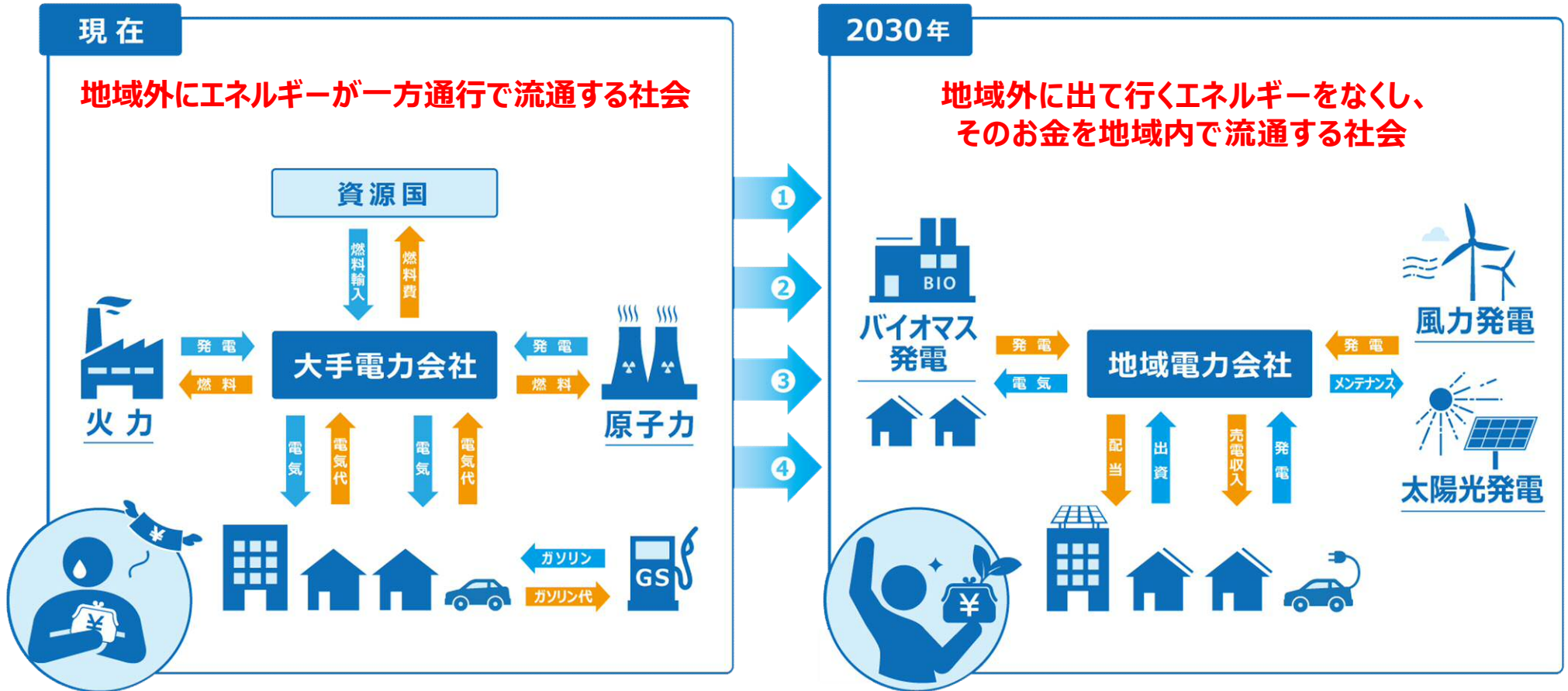
コンパクトバイオマス発電所（小型分散型バイオマス発電施設）事業参入

フィットが目指すもの

フィットが目指すのは、「**個人参加型クリーンエネルギーで新しい未来を創る**」ことです。

クリーンエネルギーを地域流通するマネーとして捉えれば、経済構造をも変革します。

地域経済、地域住民の暮らしを豊かにする新しい産業を生み出します。



4つの施策

- ① 再エネ電源開発
- ③ 地域電力会社設立
- ② 電気・ガソリン費0円サービス
- ④ 売電投資の独自融資・保証制度

2. 2017年4月期第3四半期決算概要



2017年4月期第3四半期P/L実績

(百万円)	2017/4期3Q [実績]	2016/3期3Q [実績]	前年同期差 (増減率)
売上高	4,046	4,642	△596 (△12.8%)
売上総利益 (売上高総利益率)	1,277 (31.6%)	1,393 (30.0%)	△116 (△8.4%)
販売管理費	898	665	232 (35.0%)
営業利益 (売上高営業利益率)	379 (9.4%)	728 (15.7%)	△349 (△48.0%)
経常利益 (売上高経常利益率)	371 (9.2%)	723 (15.6%)	△351 (△48.6%)
四半期純利益 (売上高四半期純利益率)	163 (4.0%)	468 (10.1%)	△304 (△65.1%)

2017年4月期第3四半期 増減要因

●売上高

コンパクトソーラー発電所

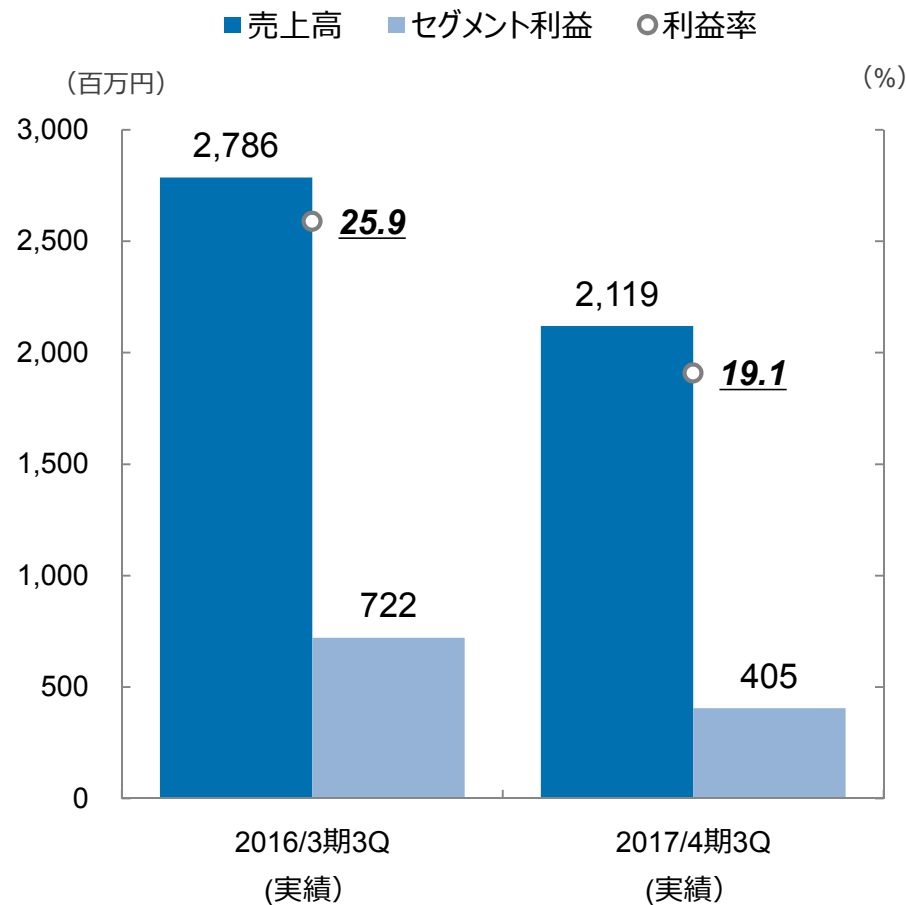
- 引渡し完了したものの系統連系未了 → 約10区画 (約240百万円)
- 顧客確定済み発電所で系統連系日が未確定のため、あえて工事未了 (関東エリア) → 約50区画 (約820百万円)

●販売管理費

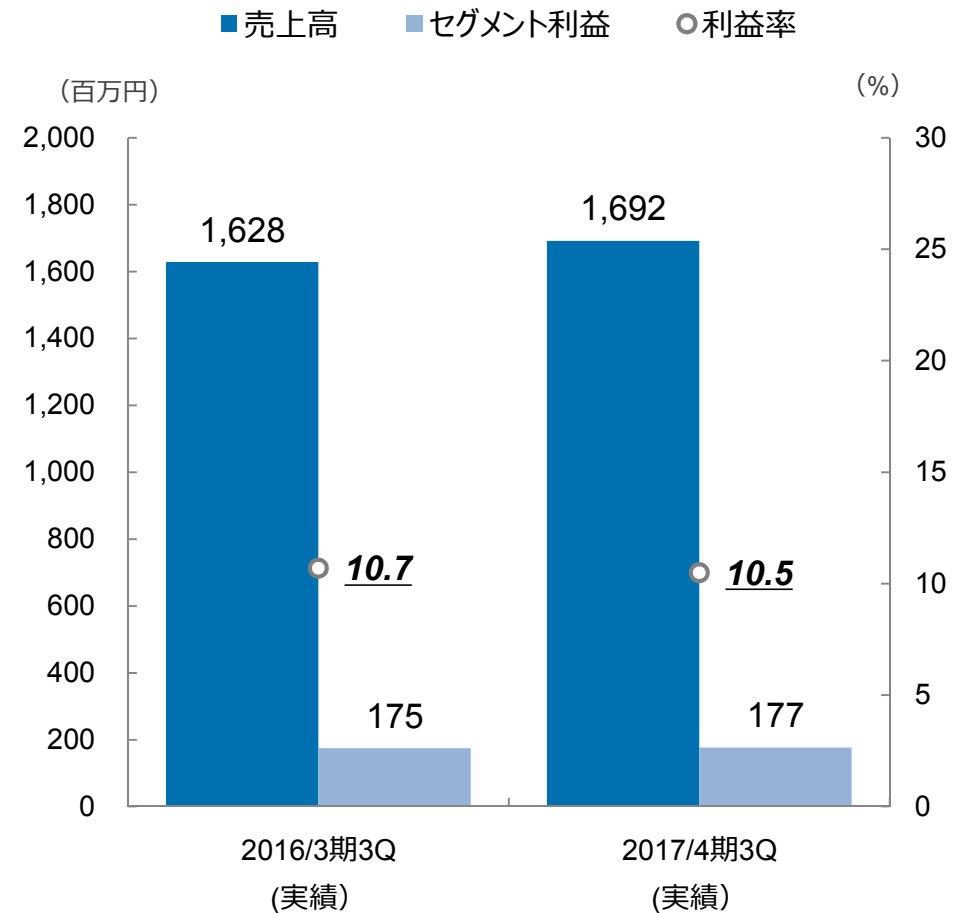
- コンパクトソーラー発電所販売手数料 → 150百万円
(うち系統連系未了分の販売手数料 → 75百万円)
- 新規事業参入のための人員強化に伴う採用費用 → 15百万円
- HP更新やセミナー集客による広告宣伝費 20百万円
- 電力小売事業等新規事業参入のための業務委託費等 25百万円

2017年4月期第3四半期セグメント別実績

エネルギー事業



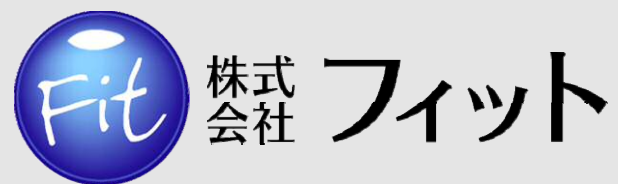
住宅事業



貸借対照表

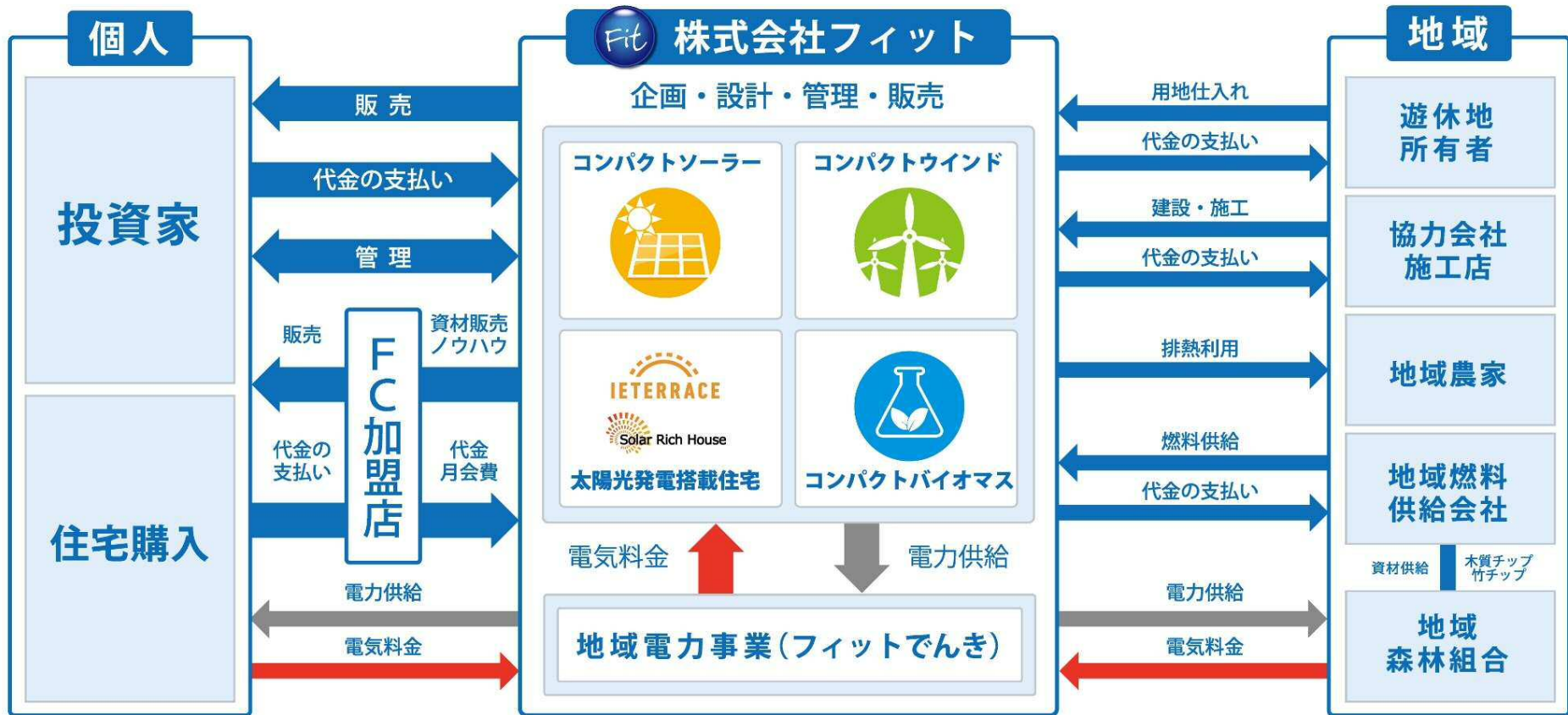
(百万円)	2016/3期 4Q末	2017/4期 3Q末	前年末比
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	2,844	2434	▲409
受取手形・売掛金 営業未収入金	512	410	▲102
たな卸資産	2,311	2,613	+301
流動資産合計	5,868	5,785	▲83
固定資産			
有形固定資産	790	757	▲32
無形固定資産	7	8	+1
固定資産合計	951	943	▲7
資産合計	6,820	6,729	▲90
負債の部			
流動負債			
買掛金	669	309	▲359
有利子負債	182	178	▲3
流動負債合計	1,867	1,870	+3
有利子負債	998	711	▲287
固定負債合計	1,256	1,024	▲231
負債合計	3,124	2,895	▲228
純資産の部			
株主資本合計	3,696	3,834	+138
純資産合計	3,696	3,834	+138
負債純資産合計	6,820	6,729	▲90

3. 事業概要、及び強みと特徴



ビジネスモデル


クリーンエネルギー関連サービスを核として、独自の新しいサービスを生み出します。
 「土地情報の提供」「パッケージ商品企画」「合理化施工」「建築後の管理」「ファイナンス提案」
 全てをワンストップ・ローコストで提供し、販売後も継続安定収入を得るモデルを構築します。



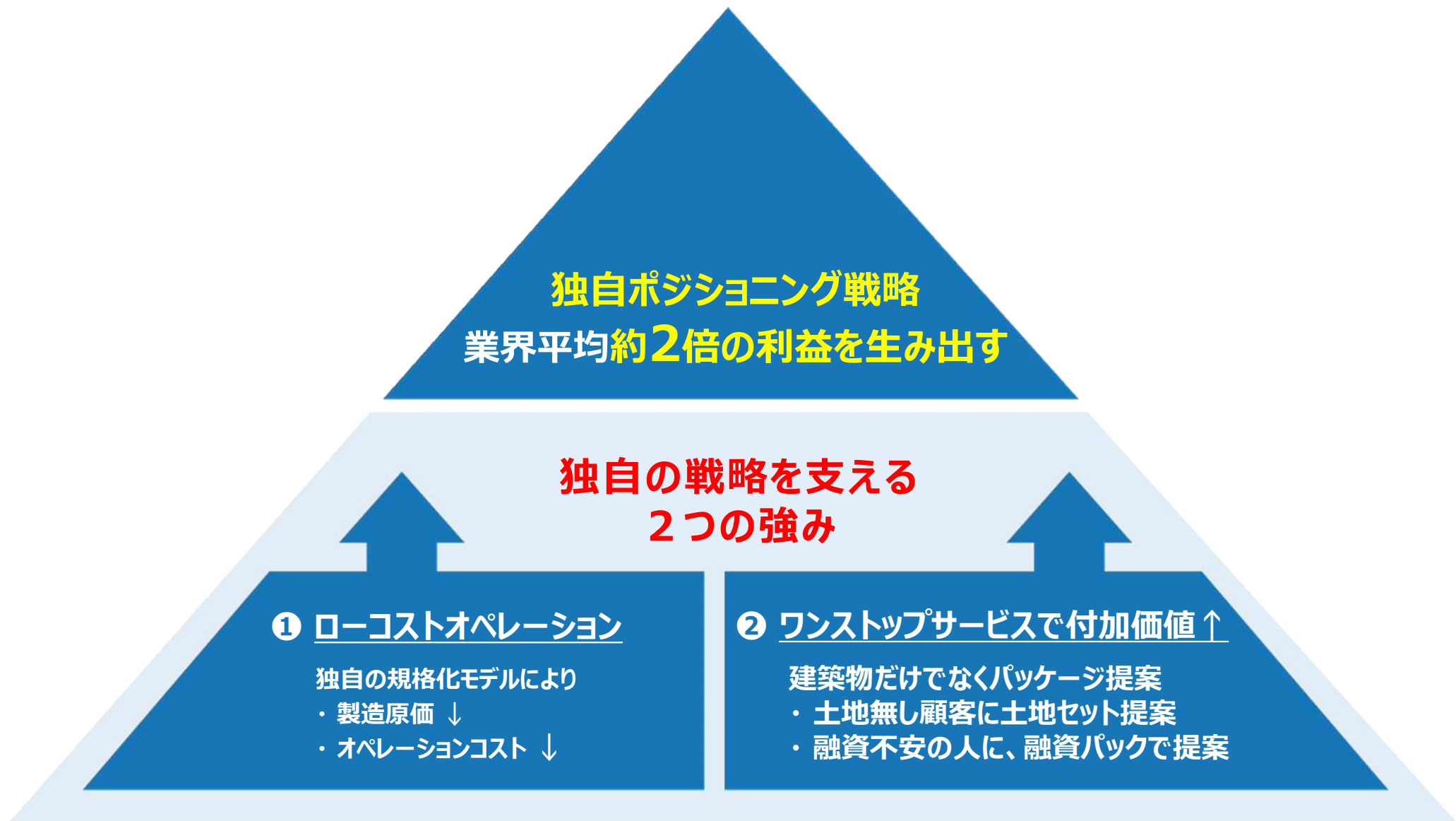
ソーシャルクリーンエネルギーシステム

商品ブランドラインナップ



セグメント	エネルギー事業			住宅事業		
商品名・ブランド	コンパクトソーラー発電所 	コンパクトウインド発電所 	コンパクトバイオマス発電所 	FIT CELL FIT CELL Solarich 	 IETERRACE 	 Solar Rich House 
ジャンル/用途	小型太陽光発電施設 /投資用	小形風力発電施設 /投資用	小型分散型バイオマス発電施設 /投資用・事業用	戸建賃貸住宅 /投資用	規格住宅/自己使用	規格住宅/自己使用
発電容量	50kw以下	20kW未満	40kW / 1000kW	10kw以上が主力	10kw未満 (余剰買取方式)	10kw以上 (全量買取方式)
年間売電収入 (税別)	180万円～	360万円～	2,000万円 / 3億5,000万円		649万円～ ※1棟当たりの単価となります。	798万円～
平均販売価格 (税別)	約1,800万円～	約3,000万円～ ※2基設置想定	40kW / 約4,000万円～ 1000kW / 約6億円～			
特徴	休耕地や遊休地を活用機会とした個人向けのローコスト小規模太陽光発電システム	太陽光に比べ更に小さな土地でも運用可能で24時間稼働可能	従来の木質チップ以外にも対応可能な燃料の多様性に加え、独自のタール分解技術により年間350日稼働	60坪の敷地に通常の1棟建築コストで2棟建築可能 売電×家賃のハイブリット収益モデル	100㎡以下のコンパクトな規格住宅に住居用太陽光発電設備搭載のシンプルで美しいデザインにこだわったセミオーダー住宅	従来の産業用太陽光パネルにより全量買取方式を実現し、大幅なローンの負担軽減を可能にした「イエテラス」のハイエンドモデル

フィットの強み



トピックス（1/3）～小形風力発電事業への参入～

当社小形風力発電所商品

土地と小形風力発電をセットにした売電事業商品



商品名	コンパクトウインド発電所
設置形態	陸上風力
出力規模	20kW未満
販売単価	販売価格 約3,000万円（2基設置）

設置イメージ

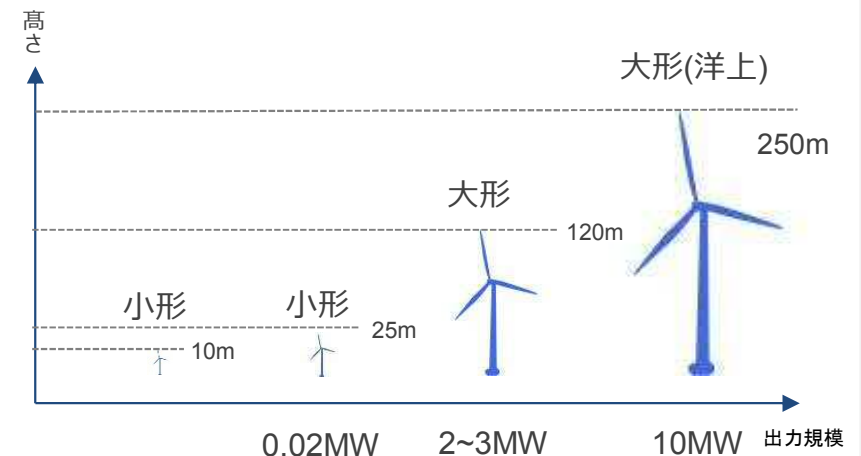


小形風力発電の特徴

<風力発電の特徴>

- 1 24時間稼働可能な**高設備利用率**
- 2 最も普及率の高い再エネとしての**技術確立**
- 3 **環境アセスメントが不要**

大形風車との比較



参考(風力事業実績のある周辺場所を用地交渉)



トピックス (2/3) ～電力小売市場への事業参入～

電力小売市場参入に向けたサービス提供

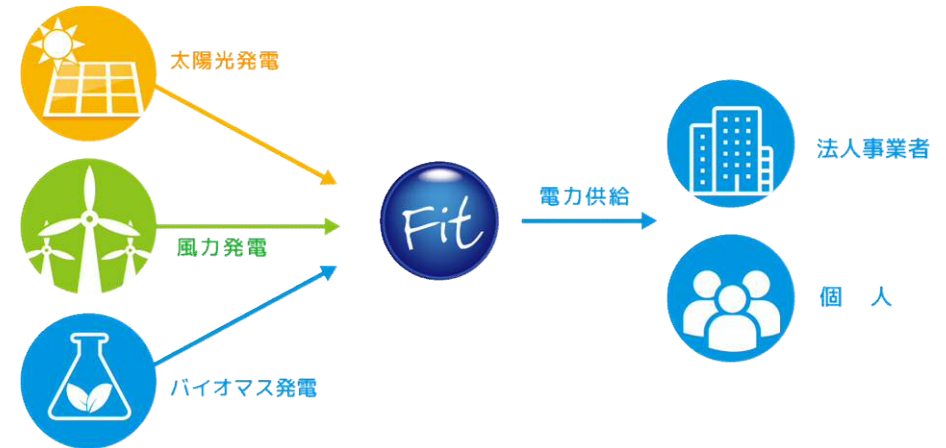
- クリーンエネルギーを身近に感じさせる入口商品として電力小売サービスを開始
- 自社販売の太陽光発電所等による地産地消電力の販売



商品名	フィットでんき
販売エリア	開始当初は四国・中国エリアに限定 順次エリア拡大の予定
販売電力の再エネ比率	現在約50% ※中期的にクリーンエネルギー販売電力比率100%を目指す
電力削減目安	通常の電力料金の約5%減
調達先	自社販売クリーンエネルギー発電所が中心

「フィットでんき」の特徴

クリーンエネルギー100%の電気供給を目指します

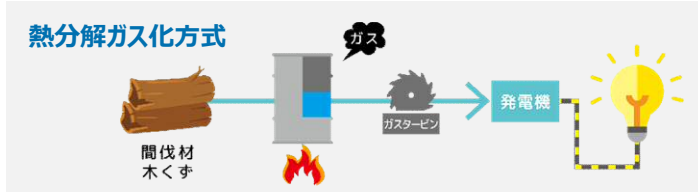


<切り替えのメリット>

- 1 電力使用量に合わせた見直しによる**電気代コストダウン**
- 2 **地球に優しいクリーンエネルギーの普及**
- 3 **地産地消で地域経済に貢献**

トピックス (3/3) ~バイオマス発電事業への参入~

当社分散型バイオマス発電所商品

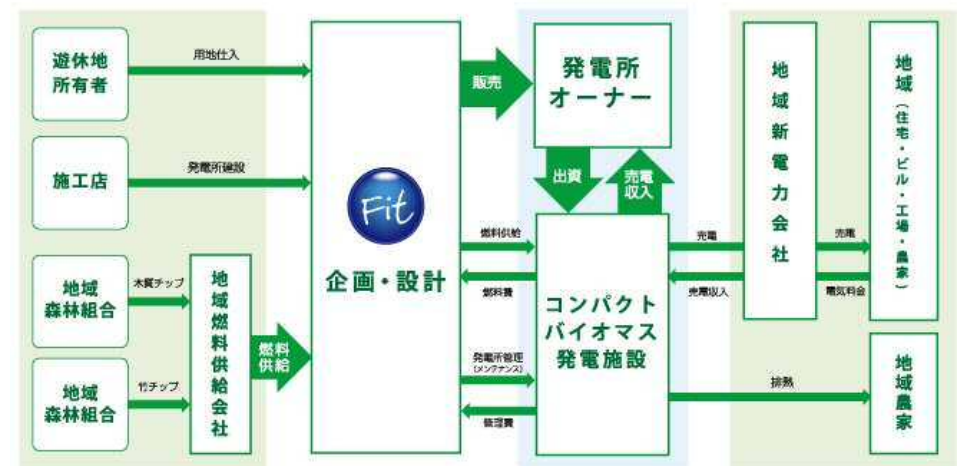
商品名	コンパクトバイオマス発電所
設置形態	間伐材等由来の木質バイオマス 
出力規模	2000kW未満
販売単価	販売価格 約4,000万円~7億円

設置イメージ		
パッケージ	40kW	1000kW
平均販売価格 (税別)	約4,000万円~	約6億円~
年間売電収入 (税別)	2,000万円	3億5,000万円

コンパクトバイオマス発電の特徴

- 従来の木質チップ以外にも対応可能 **燃料の多様性**
- 独自のタール分解技術により、24時間稼働可能な **高設備利用率**
- 100坪から設置が可能 **設備の小型化でコストダウン**

コンパクトバイオマス施設プラットフォーム



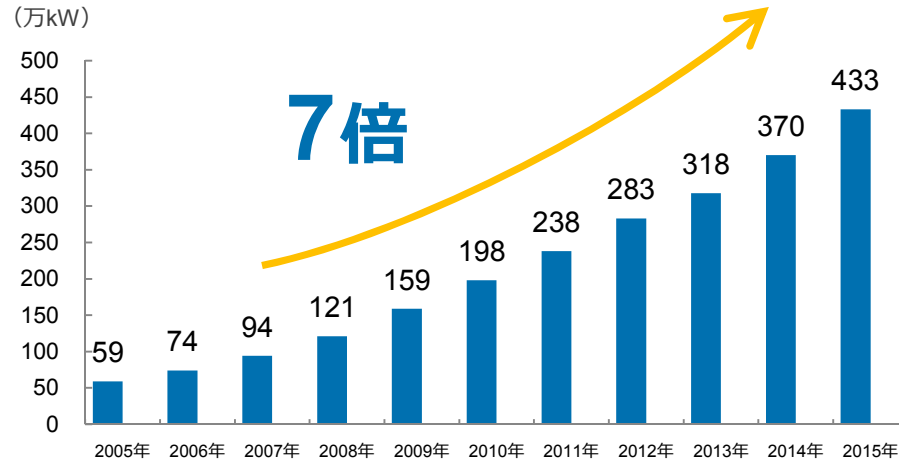
4. 今後の取組み



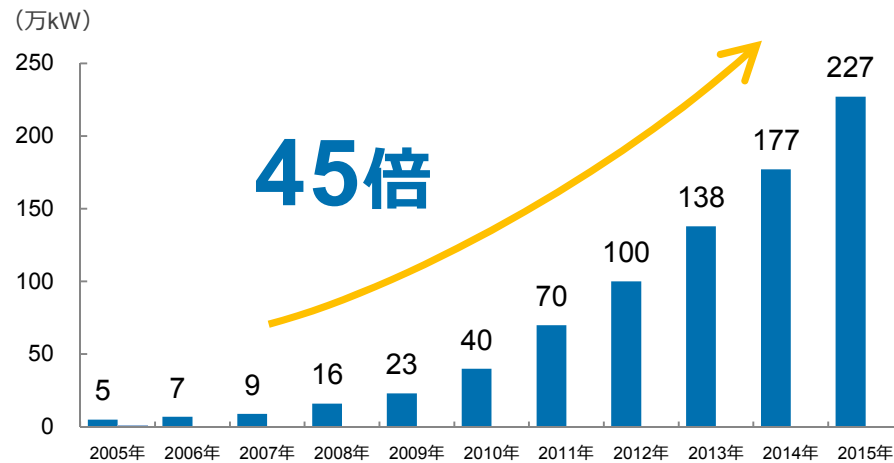
世界のクリーンエネルギー普及率と日本の現状

世界のクリーンエネルギー普及率

<世界の風力発電設備容量伸び>



<世界の太陽光発電設備容量伸び>



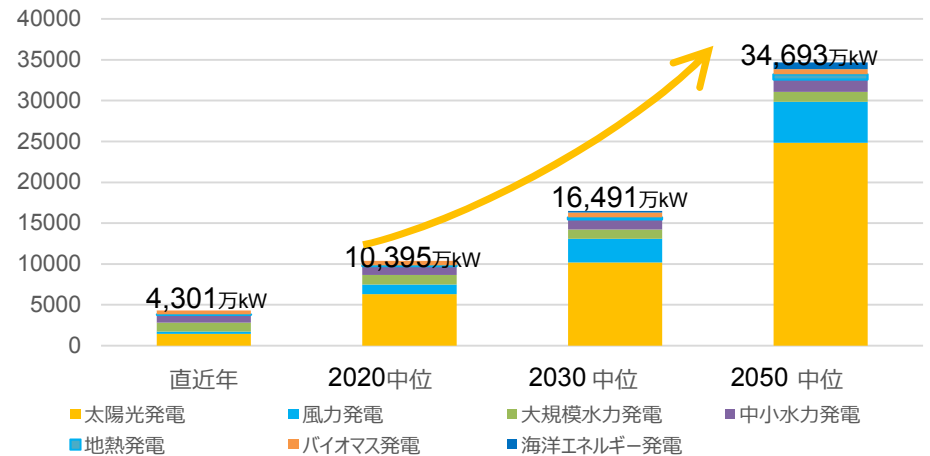
出所：国際エネルギー機関（IEA；The International Energy Agency）
「世界エネルギー見通し」（WEO；World Economic Outlook）

日本のクリーンエネルギー

<各国の電力におけるクリーンエネルギー目標>

	2013年時点での再エネ電力割合	目標値
オーストリア	68.10%	2020年までに70.6%
デンマーク	43.00%	2020年までに50%,2050年までに100%
フィンランド	31.00%	2020年までに33%
スウェーデン	61.80%	2020年までに62.9%
ドイツ	28.00% (2014年)	2025年までに40%~50%, 2035年までに55%~60% 2040年までに65%,2050年までに80%
ニュージーランド	80.00% (2014年)	2025年までに90%
米国	19.00%	2015年までに50%
スペイン	36.40%	2020年までに38.1%
ギリシャ	21.00%	2020年までに40%
アイルランド	20.90%	2020年までに42.5%
日本	12.00%	2030年までに22%~24%

環境省は独自の目標でクリーンエネルギーへシフト

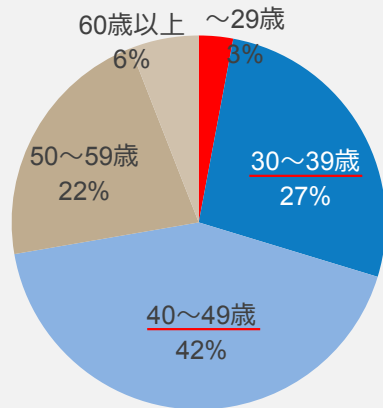


出所：環境省「再生可能エネルギーによる発電電力量の予測」

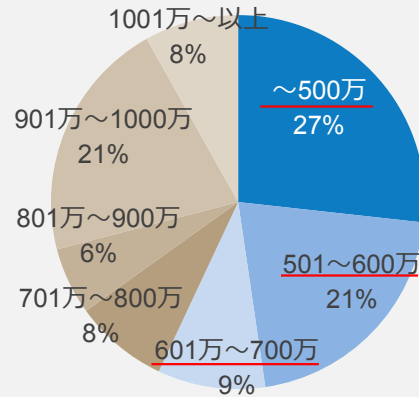
新たな投資市場の創造と拡大

＜戸建賃貸セミナー参加者 内訳＞ ※H28.4.1～12.28戸建賃貸説明会参加者内訳

■ 年齢層

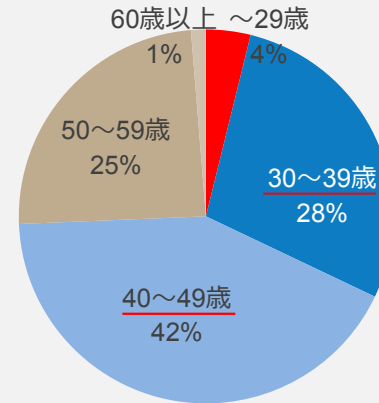


■ 年収

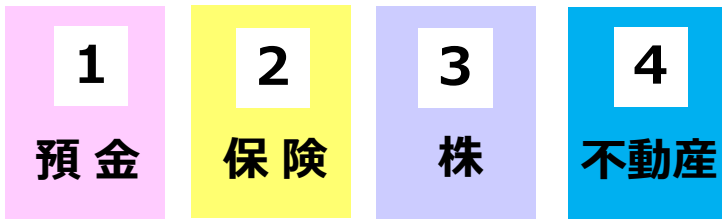
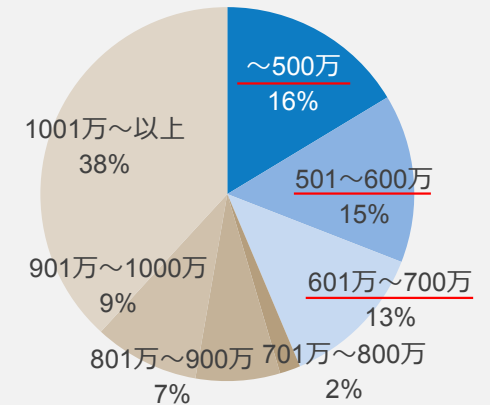


＜太陽光発電所セミナー参加者 内訳＞ ※H28.4.1～9.30発電所説明会参加者内訳

■ 年齢層

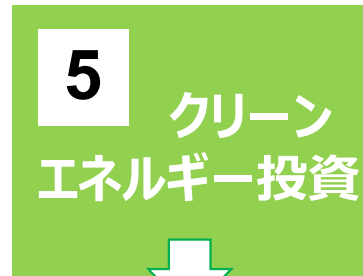


■ 年収



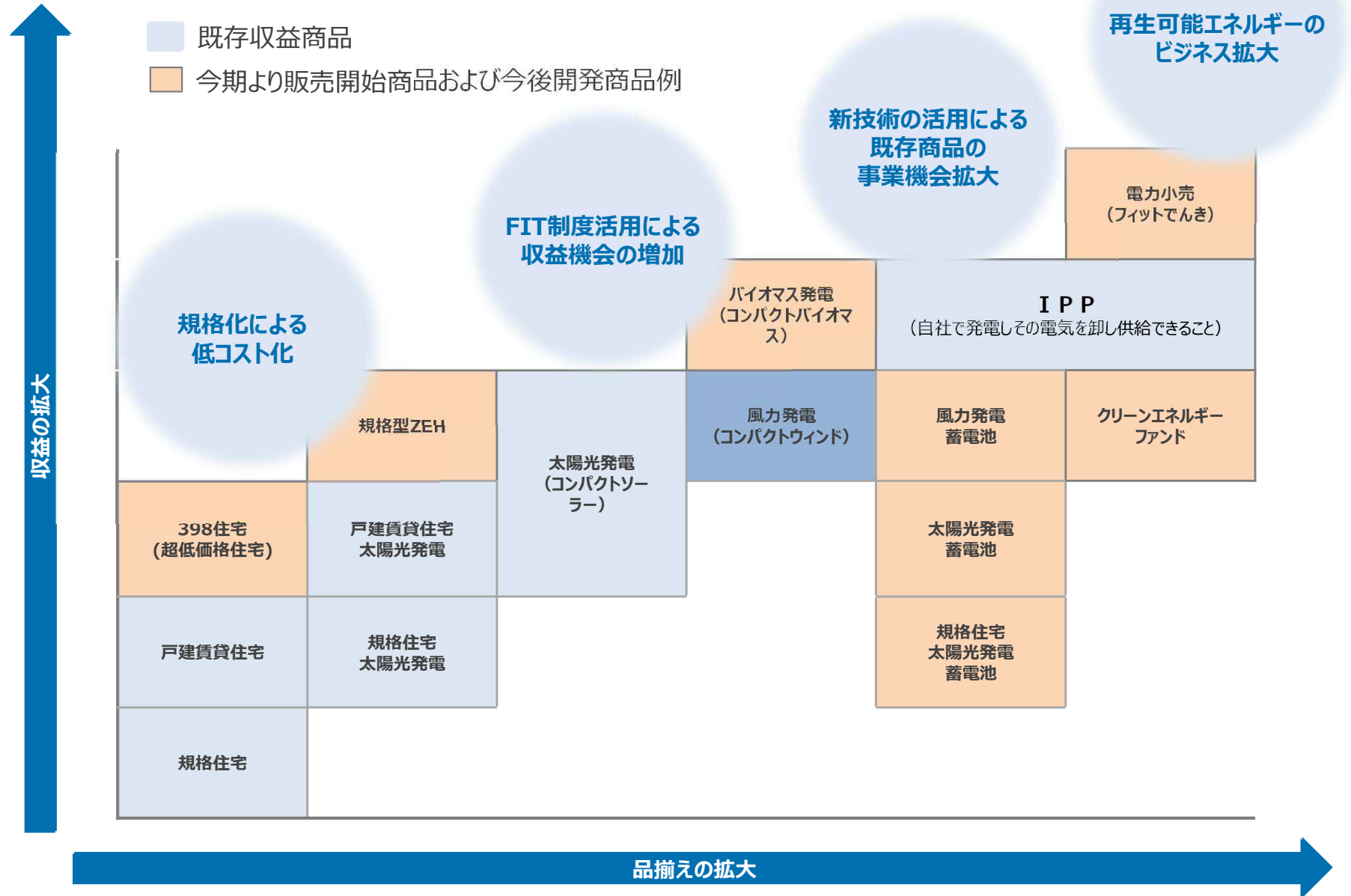
従来の4つの箱

個人資産 **1,600兆円**
(預金が約800兆円)

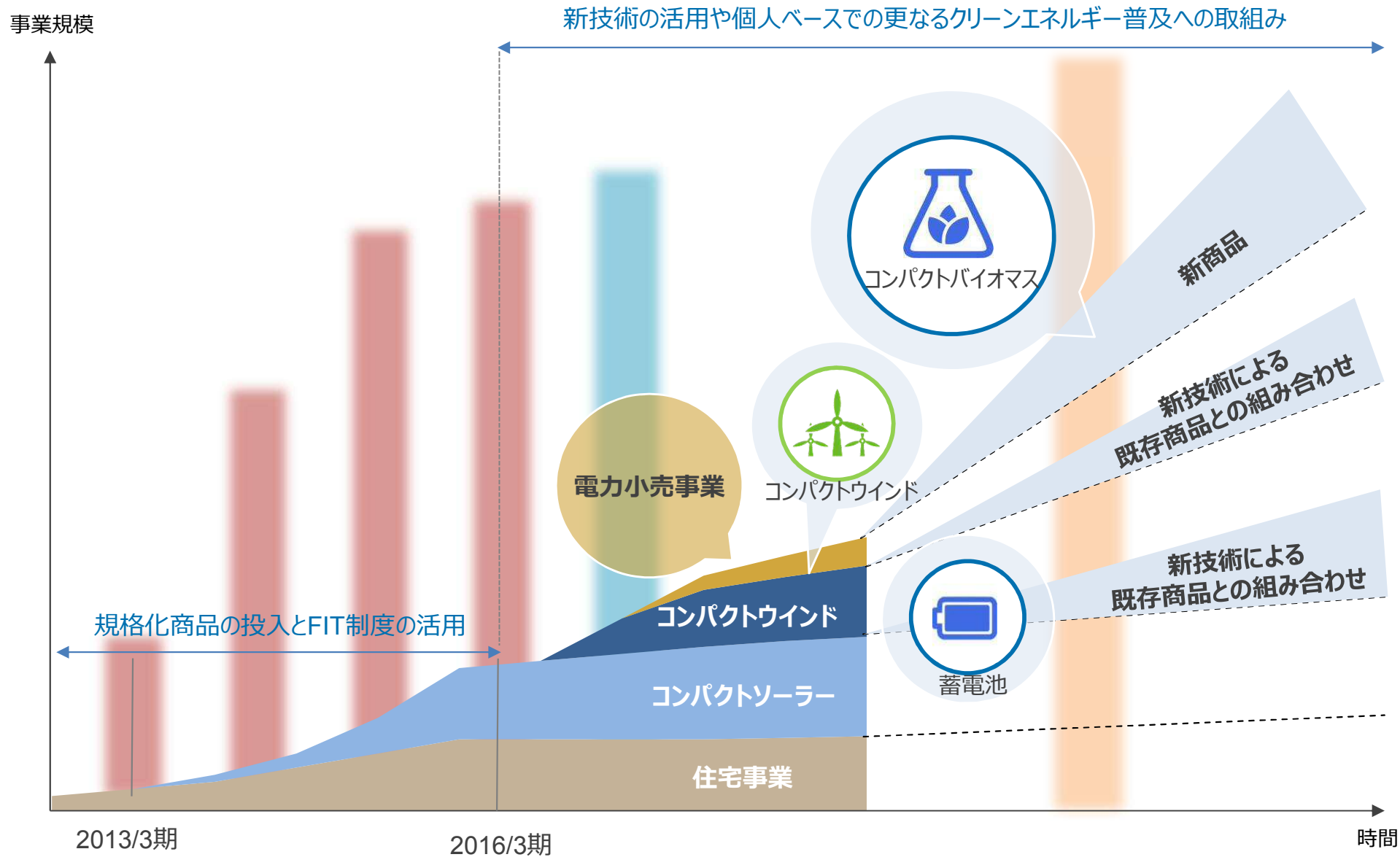


当社セミナー参加者は、30代～40代の年収700万円以下のサラリーマンが半数以上。「20代の投資家市場」「クリーンエネルギー投資市場」は未開拓市場。この未開拓の市場にクリーンエネルギー投資の魅力を伝え、市場創造・拡大を目指す。

当社のコア・コンピタンスによる収益機会の拡大



中長期成長イメージ



本日はありがとうございました。

